



令和元年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 61

令和2年2月14日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

こまのたけちゃん。1・2年生を夢中に！

可愛い頭の上に
可愛いこまが回る

7日(金)は、こま名人、「こまのたけちゃん」が本校を訪れ、1・2年生と一緒に楽しい時間を過ごしました。

まず初めに、たけちゃんが、1・2年生の目の前でこまパフォーマンスを披露しました。こまだけでなく、けん玉や皿回しなど、昔の遊びを次々に紹介して下さり、その技術に子どもたちの目はくぎ付けでした。特に、けん玉では、日本のだけでなく、外国のけん玉も紹介して下さいました。ミッキーマウスのけん玉の紹介では、「このけん玉ができない子は、ディズニーランドには行ってはいけない！」の一言に子どもたちは大爆笑でした。2年生は、去年もたけちゃんの技を見ているのですが、「何度見てもすごい！」と喜んでいました。

驚き！
笑い！

じょうず！カッコいい！

たけちゃんを見つめる
つばなな瞳たち

この日の主役「こま」の時間では、まず、かあちゃんごま、ちきゅうごま、ジャイロごま等いろいろなこまの紹介をしました。その後、ひもで回すこまを使って「綱渡り」「エレベーター」「大車輪」「メリーゴーランド」「舌の上」「扇子の上」等、300種類もある技の一部を披露しました。刀(本物ではありません)の上で、こまを回すときには、1年生が「きゃー！」「こわーい！」と肩を寄せ合っていた姿が可愛かったです。

たけちゃんの演技を見ていて印象に残ったのは、とにかく表情が豊かなこと。その表情と張りのある声に、子どもたちがいっそう引き込まれているのがわかりました。また、失敗した時には、「はい！失敗しました！」と潔い態度にも、子どもたちは魅力を感じたようです。技が成功するたび



これは何ごまかな？



いけえー！

に、子どもたちに「見たあ？」と問いかけ、子どもたちからは「見た——！！」の大合唱。子どもたちとの一体感あるたけちゃんの時間でした。

たけちゃんが、子どもたちに、じっくり聞かせた言葉は、「こま(の回転数)がたくさん回ってれば、倒れても、また立ち上がってくれる。倒れてもいいの。また、立ち上がってくれるから。」です。こまを教えながら、子どもたちを勇気づけようとする、たけちゃんの思いが伝わってきました。

子どもたちが、たけちゃんに教わりながら、どのようにこま回しを楽しんだかは、写真を見てください。子どもたちの真剣に遊ぶ表情……たけちゃんに負けないいい表情でした！

県PTA「こども総合保障制度」のご案内を配布しました。

静岡県PTA連絡協議会では、本日配布した資料の通り、「こども総合保障制度」を発足させることになりました。内容をご覧いただき、加入希望の場合は、担任を通して2月21日(金)までにお申し込みください。なお、申し込み以外の、内容に関するお問い合わせや保険金の請求などは、すべて取扱窓口の保険代理店になりますので、ご承知おきください。